

## 2019 年度実施概要

## 教育委員会名

糸満市教育委員会

## 採択活動名

海人が活躍した糸満の海を学ぼう

## 取り組みの概要

## ○糸満市海洋教育推進協議会の実施状況

※4/15に「海洋教育関係者連絡会(参加メンバーは、協議会の長)」と称し、協力を要請した。

- ・第1回 5/28 第2回 6/24 第3回 3/10

(教育委員会、沖縄水産高校、糸満市海人課、帆掛けサバニ振興会、糸満海人工房、糸満青少年の家、糸満漁業協同組合、糸満市消防本部)次年度より、学識経験者交渉中

## ○特例校の申請状況(申請内容・校数・結果)

- ・令和2年度より「海人科」の新設、3校が次年度より教育課程特例校として指定を受ける

## ○公開研究会・授業研究会・教員研修会・発表会等の実施状況

- ・教育課程特例校申請へ向けての研修会への参加。(5/27)
- ・海洋教育研究会への参加。実践発表者(7/30～8/1)
- ・持続可能な開発のための教育(ESD)全校大会への職員派遣(11/29～12/1)
- ・九州地区(大牟田サミット)へ児童・職員派遣。(1/17～1/18)
- ・2/1のOISTでの「海洋教育・キャリア教育シンポジウム」での発表

(高嶺小、高嶺中、糸満中、沖縄水産)

※徳島商業高等学校による実践発表他

## ○外部機関との連携

- ・推進協議会に協力者団体を位置づけ、各学校の体験活動において、多くの支援を受けた。
  - ・協議会以外の人材の活用もある。
- (※その際に大きく影響を受けた人材の次年度協議会への参加を検討。)

## ○地域・保護者を対象とした報告会等の実施状況

- ・本年度は、「糸満市教育の日」に、(午後から海洋教育実践校の発表、日置教授による講演会)
- ・庁舎1Fスペースを利用して(2週間)、実践校のパネルの掲示を行った。

## ○その他教育委員会としての取り組み

- ・実践校4校以外においても、海洋教育実践に関わる補助を行う。

## 活動参加校名 ※参加した学校の数に応じて記載してください

1. 糸満市立高嶺小学校

2. 糸満市立糸満中学校

3. 糸満市立高嶺中学校

4. 沖縄県立水産高等学校